

◆日程 2016年9月24日(土)～9月25日(日)

◆メンバー L：須田健、小山田

**9月24日(土) 天候：曇りのち雨**

雨の予報が出ていたので、なんとかもってくれないかと祈りつつ、夜叉神峠駐車場を、6時半に出発。夜叉神峠小屋までは、樹林帯の中を抜けて、緩やかな道に行く。それでも気温が高いのか多少汗が噴き出す。夜叉神峠小屋では曇ってはいたがまだ眺望あり。小屋から先は少しぬかるんでいて、その上に笹が倒れかかっている。苺平、と名前は可愛いが眺望まるでなしの場所をすぎ、南御室小屋へ。私の遅いペースに合わせてもらっていて、申し訳ない。昼頃着いたが、大学生らしいグループがもうテントを張っていた。薬師岳小屋は建替え工場中。今年は南アルプスで死亡事故が多いので、気をつけるようにと小屋番さんに声をかけられる。まだ少し早いのが、紅葉している木をちらほら見かける。綺麗な色を見ると癒されて頑張れるが、薬師岳も観音岳もガスで風も強く、楽しみにしていた稜線歩きも周囲が見えずに残念。地藏岳のオベリスクが遠くに見え隠れしている。あそこまで行けるのか！？道は難しいところはなく、ガスのせいで、高度感もない。

地藏岳手前でとうとう降りだす。本格的な雨の中行動したことがないので、これも経験と前向きにとらえて、オベリスクの麓をちょっと触ってすぐ小屋へ降りる。雨に降られながらの下りは、ひどく長く感じられ、鳳凰小屋の小屋番の女の子が天使に見える。とても丁寧な対応でびっくりした。雨にそれなりに降られるとザックカバーなぞあまり役に立たないことを思い知らされる。そんなに気温が下がらなくて助かった。須田さんお手製の豚シャブ鍋で暖まる。美味しかった。

CT：夜叉神峠 6.30-夜叉神小屋 8.10-南小室小屋 12.00-薬師岳 14.00  
-観音岳 14.30-地藏岳-15.50-鳳凰小屋 16.20



## 9月25日(日) 天候：晴れ

小屋は意外と寒い。4時まであまり眠れず、沢の音を雨と勘違いして、まだやまないのかとウンザリしてそとに出たら、満天の星。素晴らしかった。

帰りは地藏岳には寄らず、ショートカットで稜線へ。登りがキツく、かなり時間を食ってしまう。途中で木の間から御来光を見、上に出ると素晴らしい天気。昨日とは打って変わって薬師岳山頂からの眺めも最高で、向いの北岳 間ノ岳 農鳥岳も美しい。振り返って雲海に浮かぶ富士山も青空に映え、どこを見ても美しい。同じルートで帰路につくが、情けないことにだんだんペースが落ち、予想より30分ほど遅く駐車場に到着。体力を付けないといけないなあ、と反省致しました。帰りは南アルプス市市営の温泉にも寄りサッパリして帰った。

CT：鳳凰小屋 5.30-観音岳 7.10-南小室小屋 8.50-夜叉神小屋 12.30  
-夜叉神峠 12.30

(記：小山田)

